

## 2024年度 事業計画

- 基本方針：
1. 収支±0 実現の初年度
  2. 事業活動は原則 2023年度に準じる
  3. ATFコンファレンス第2回を開催し運営を定着させる
  4. 役員等の改選と新担当、フェロー制度活用など、新しい運営体制を築く
  5. 物価高騰及び事務局体制を長期視点で検討し、必要な対応を進める

### (1) 研究推進事業

- ① 5研究会 専門領域を超えた異分野研究の交流や融合により新しい研究コンセプトの創造を目指す  
第11期（2024-2026年度）初年度の活動を行う、各2～3回開催（内1回はATFコンにて）
- |            |     |      |                    |
|------------|-----|------|--------------------|
| 界面ナノ科学研究会  | 委員長 | 千葉大地 | 東北大学 SRIS センター長・教授 |
| ナノメカニクス研究会 | 委員長 | 土方亘  | 東京工業大学 工学院機械系 准教授  |
| バイオ単分子研究会  | 委員長 | 渡邊力也 | 理化学研究所 主任研究員       |
| 量子物質研究会    | 委員長 | 越野幹人 | 大阪大学 大学院理学研究科 教授   |
| 高機能センサ研究会  | 委員長 | 杉原加織 | 東京大学 生産技術研究所 准教授   |
- ② ATF  
コンファレンス 斯界で活躍する広範な研究者等が一堂に会し、分野を越えた新鮮な出会いと交流・議論し  
相互に科学的刺激を交換する。また若手研究者など人的資源の育成・開発にも資する
- 第2回 11月17日(日)午後～19日(火)午前、沼津プラザベルディ
- |      |                          |
|------|--------------------------|
| 講演   | 社会視点、研究環境視点、専門研究         |
| 研究会  | 5研究会（午前・午後に分けて開催、参加自由）   |
| 研究助成 | 前年度研究助成採択者成果報告、当年度奨励賞授与式 |
| 個別会議 | 評議員・理事ディスカッション 等         |
- ③ 意見交換会 研究環境や若手教育等、毎回テーマを設定し幅広い意見交換を通じて情報や刺激を提供  
適時企画

### (2) 研究助成事業

- ① 研究助成 萌芽的・独創的な新しい研究領域を切り開く可能性のある若手研究者への研究費助成  
助成金額：500万円（100万円/件×5件）  
助成期間：2024年10月～2025年9月  
応募資格：国内の大学・公的研究機関の研究者、日本で研究、35歳以下、博士課程含  
概略日程：募集 5月～6月、審査 7～8月、選考・決定・通知 8月、手続き 9月  
成果報告：2025年度 ATFコンファレンス内の予定
- ② 奨励賞 研究助成を受け優れた成果をだした研究の顕彰  
応募資格：過去5年に採択された研究助成者  
概略日程：募集2023年10月～12月、審査2025年1月～2月、選考2月、決定3月、授与4月  
授賞式：2024年度ATFコンファレンス内（表彰、受賞講演、副賞）

◎ 情報発信	6月末	Annual Report	2023年度 財団活動報告・公開	120部
	6月末	研究報告書	2023年度 研究会活動報告・公開	120部
	6月末	パンフレット	2024年度版	150部